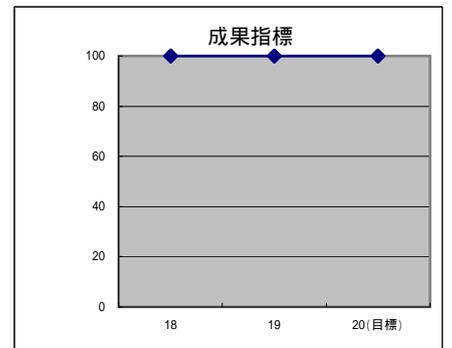
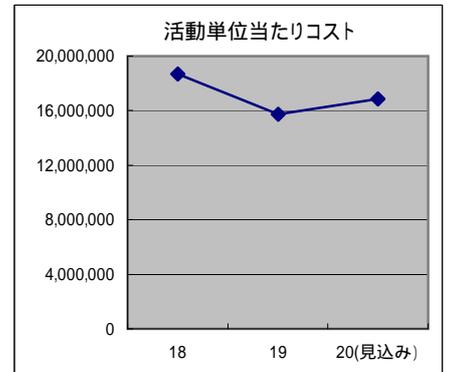


事務事業名		小・中学校運営管理事業		予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち		款	10	教育費
	施策(節)	2	学校教育		項	2	小学校費
	施策の方向	(2)	教育環境の整備・充実		目	1	学校管理費
	関連する計画等				事業	1	小学校施設管理
				作成部署	教育委員事務局会学校教育室教育総務課		
				連絡先	072 958 1111 内線 4112		
事業の目的	対象(誰を・何を) 児童・生徒及び利用者 意図(どういう状態にしたいのか) 適正かつ円滑な運営管理に努め、快適で安全な学校生活を営む。						
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費等の支払い及び学校備品、消耗品等の購入 ・施設修繕及び各種専門保守点検・施設維持管理 ・校務員(一部委託派遣)の配置 など 						
根拠法令等	学校教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律他						
事業開始時期	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 34 年 月開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない		終了年度	平成 年度			
事業開始時からの状況変化	施設の老朽化により修繕件数が増えている。						
市民や議会の要望	クーラーや扇風機の設置、段差解消などのバリアフリー化、トイレの改修等の要望あり。						
実施手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先	<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体委託	名称	シルバー人材センター		委託内容	校務員業務委託他	
	<input type="checkbox"/> 民間委託						

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】	(千円)	258,277	266,844	292,235
人件費【2】	(千円)	115,364	48,024	44,880
職員数	正規職員	10.51 人	3.66 人	3.50 人
	再任用職員	2.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	9.00 人	6.75 人	6.00 人
	臨時職員	0.60 人	0.60 人	0.60 人
	超過勤務(参考)	(時間)	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】	(千円)	373,641	314,868	337,115
財源内訳	国費	(千円)		
	府費	(千円)		
	市債	(千円)		
	その他(手数料・使用料等)	(千円)		
	一般財源	(千円)	373,641	314,868
活動指標(事業の活動実績)【B】	単位	18年度	19年度	20年度(目標)
市立小・中学校数	校	20	20	20
修理件数	件	509	478	600
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		18,682,050 円	15,743,400 円	16,855,750 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		3,103 円	2,624 円	2,812 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績
	備品購入計画の達成率(%) 式) 備品購入の件数÷購入計画件数×100	年度当初の各校の備品購入計画に対する達成度合	100	100	100	100	100	100
					100	100	100.0%	
	施設修理の要望等達成率(%) 式) 修理等の件数÷要望件数×100	要望に対する施設修繕の達成度合	100	100	100	100	100	100
			80	85	85	85.0%		

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
										有	法令により施設設置者である市は、適正かつ円滑、安全な管理運営を行う義務がある。

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法令に基づく義務的な事業である。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経費削減を図りながら適正な管理運営に努めている。現在、業者支払い事務は20校を取りまとめた上処理を行うため、多大な処理時間がかかっている。簡略化を進める事で、事務の効率性を上げる事が可能である。また、小・中学校校務員業務を順次委託に切り替えており今後さらに委託化する余地がある。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法令において、小・中学校を適正かつ円滑に管理運営を行うことが明確に位置付けられている。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者や地域等の意見・要望を運営管理に反映している。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当初計画どおりに備品購入している。施設修繕全ての要望に応えきれていないため、安全・安心の高いものを優先している。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 部局 評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了					
	評価の理由	業者支払い事務について、さらに効率化を図る余地がある。また、老朽化が進む中、全ての要望に応えきれていないので、時間・予算面で考慮する必要がある。					
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	業者支払い事務については、学校現場と協議の上、事務処理工程の見直しや電子化を図るなど処理量の軽減化を検討する。また、学校の施設修繕等は、未然に事故を防ぐため、学校現場と連携し、点検強化と迅速な対応を基本に、一層の修繕要望に応えていく。					